

ケース温度の測定

目 次

ページ

1. Econo IPM

600V シリーズ (パッケージ : P622) チップ配置図 2

2. Econo IPM

1200V シリーズ (パッケージ : P622) チップ配置図 7

3. ケース温度の測定 11

4. R-IPM シリーズ (パッケージ : P619)

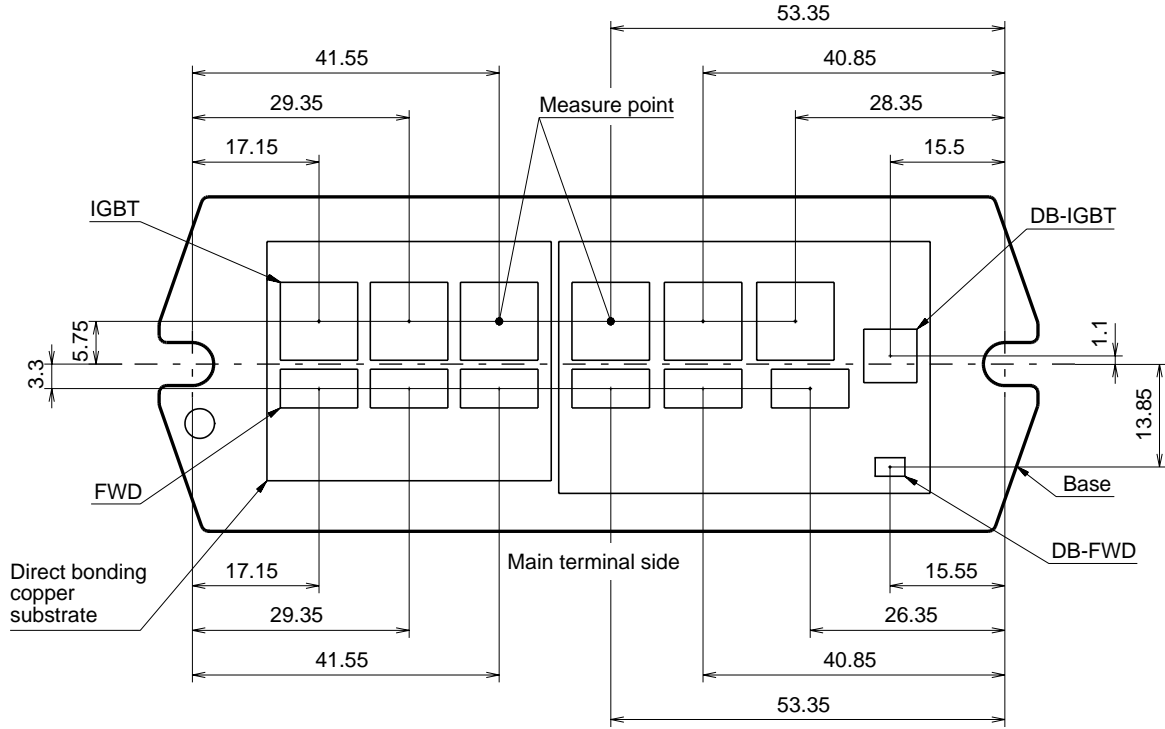
チップ配置図 13

1 Econo IPM 600V シリーズ (パッケージ : P622)

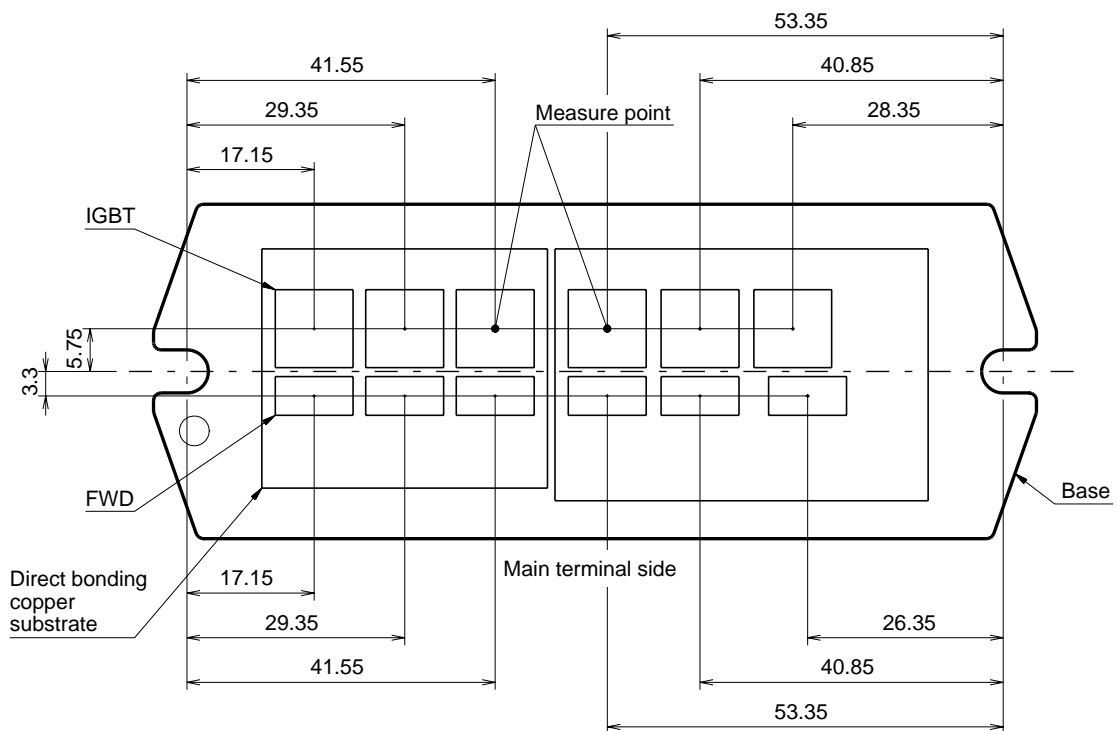
チップ配置図、mm

1.1 600V / 150A

7 in one パッケージ

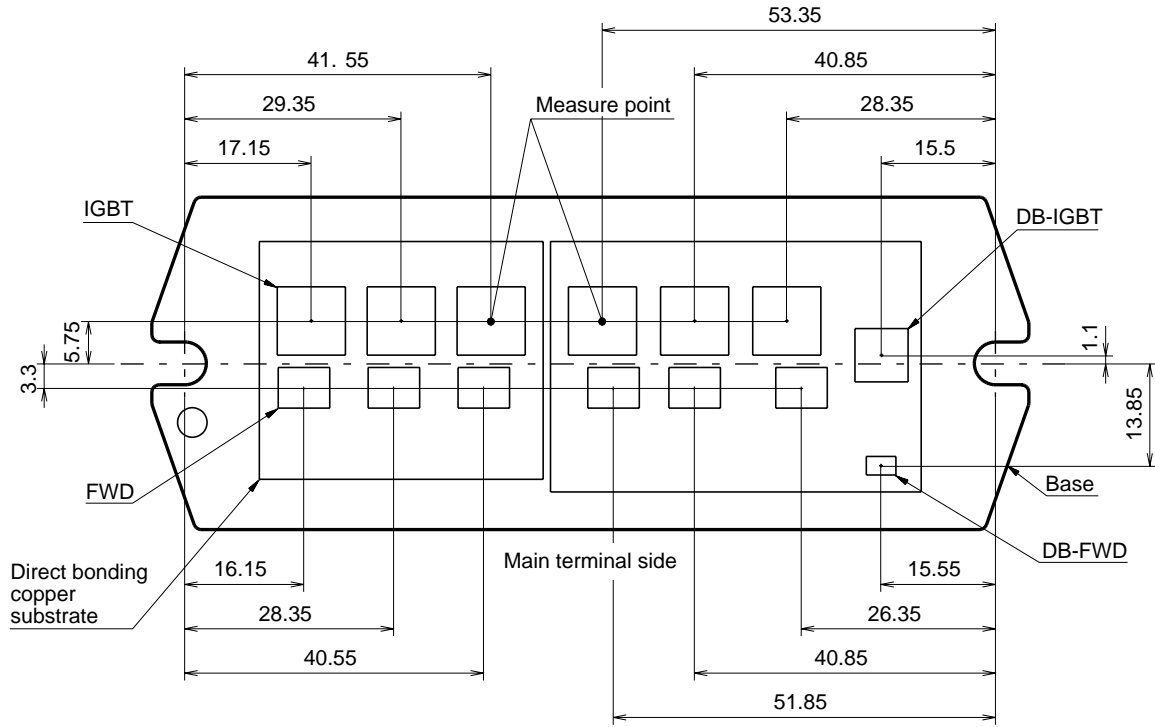


6 in one パッケージ

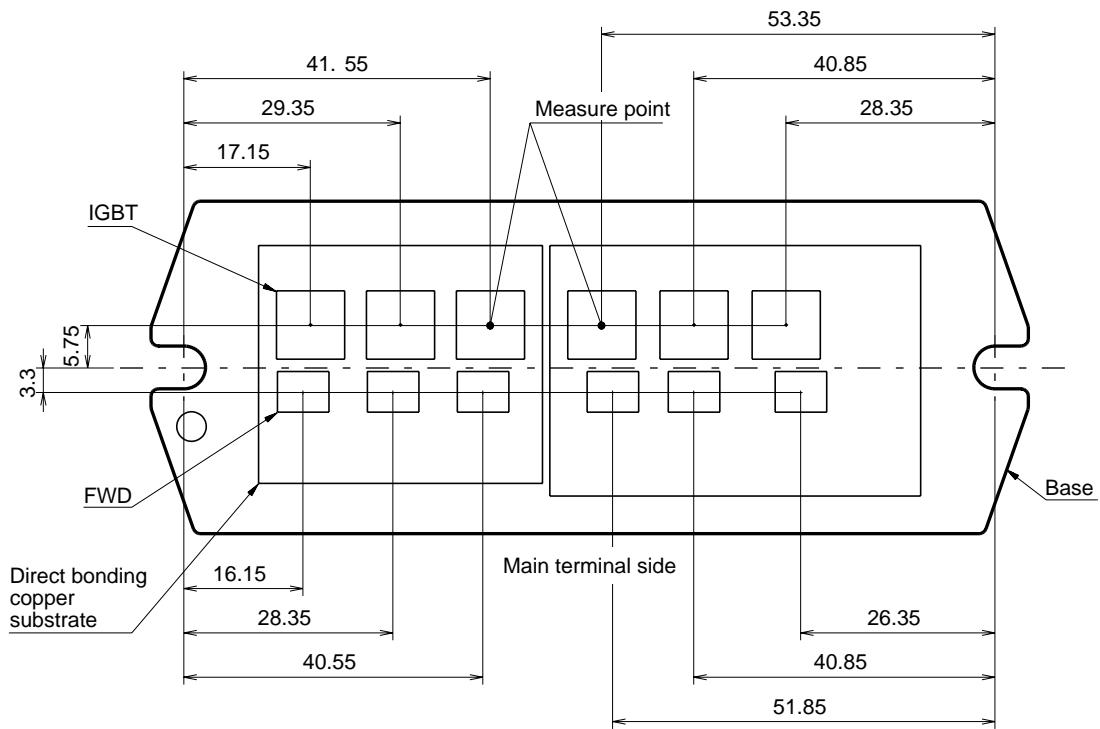


1.2 600V / 100A

7 in one パッケージ

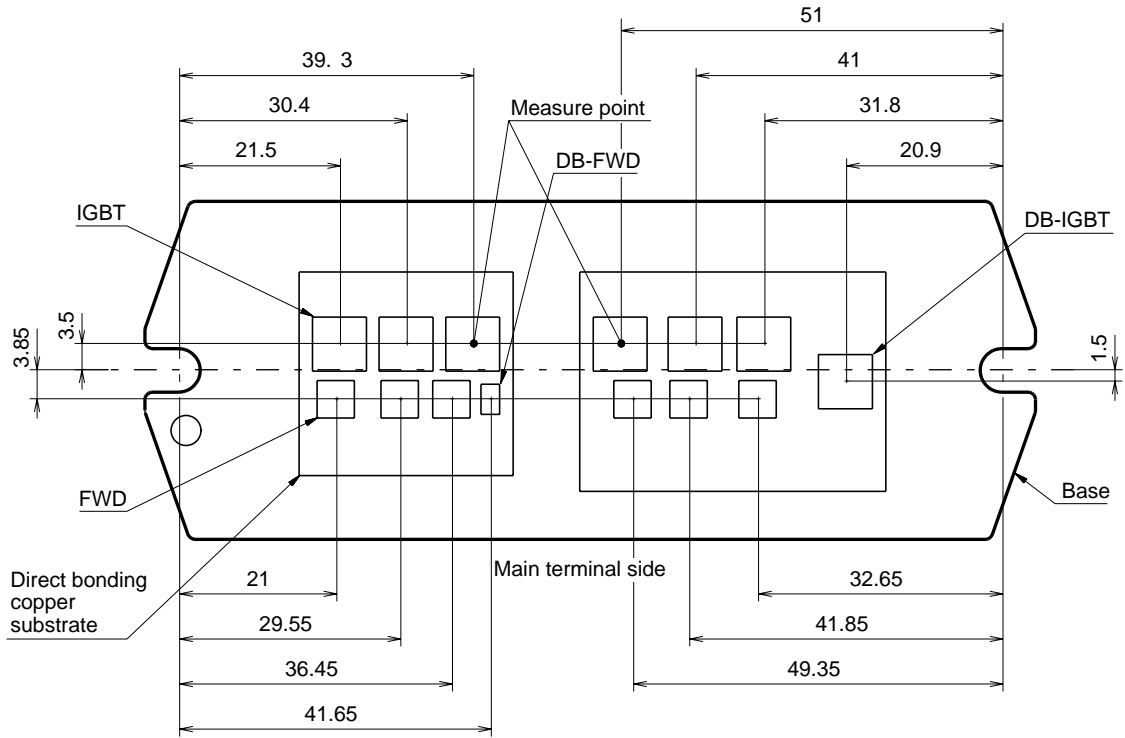


6 in one パッケージ

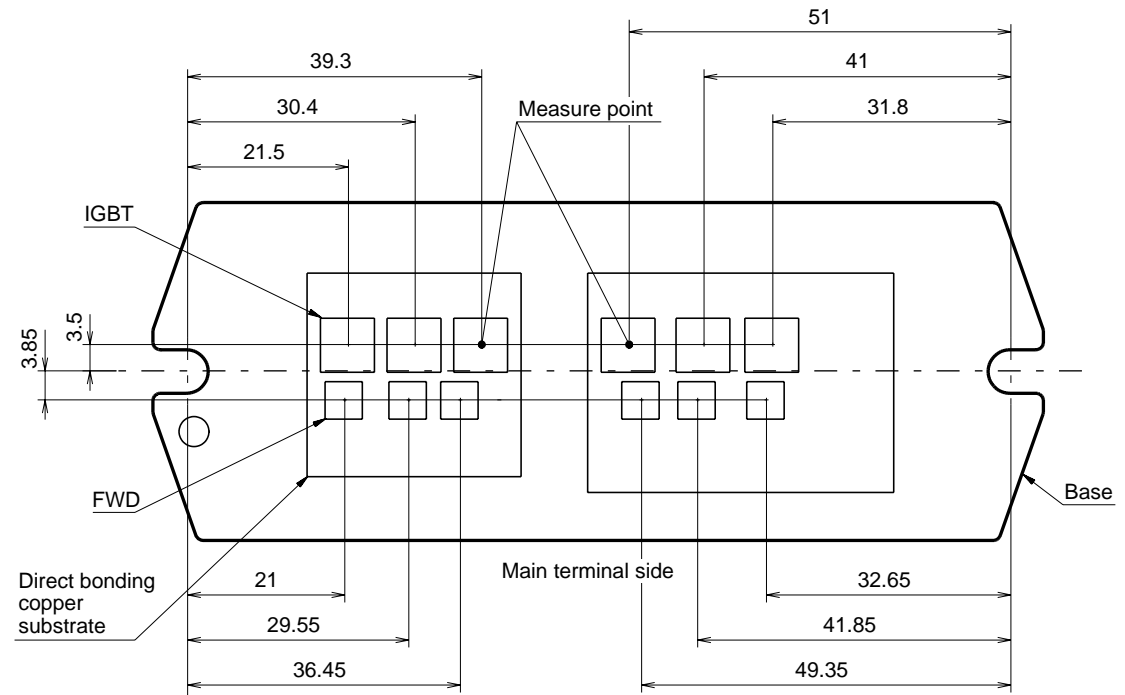


1.3 600V / 75A

7 in one パッケージ

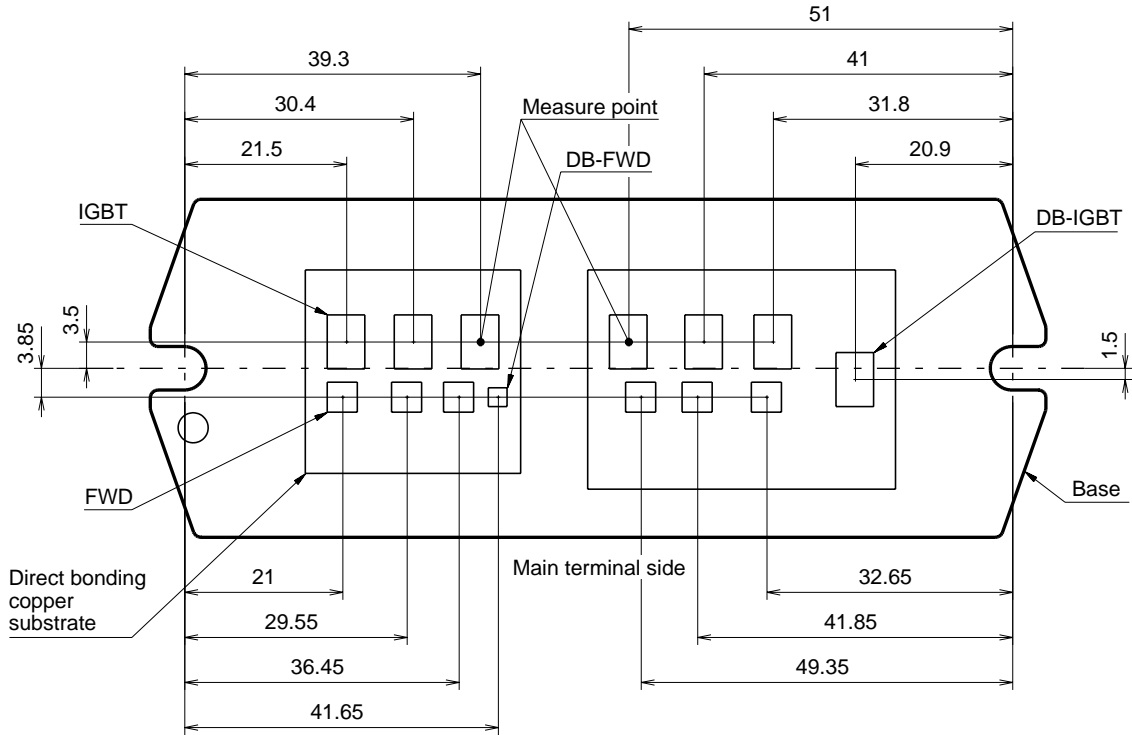


6 in one パッケージ

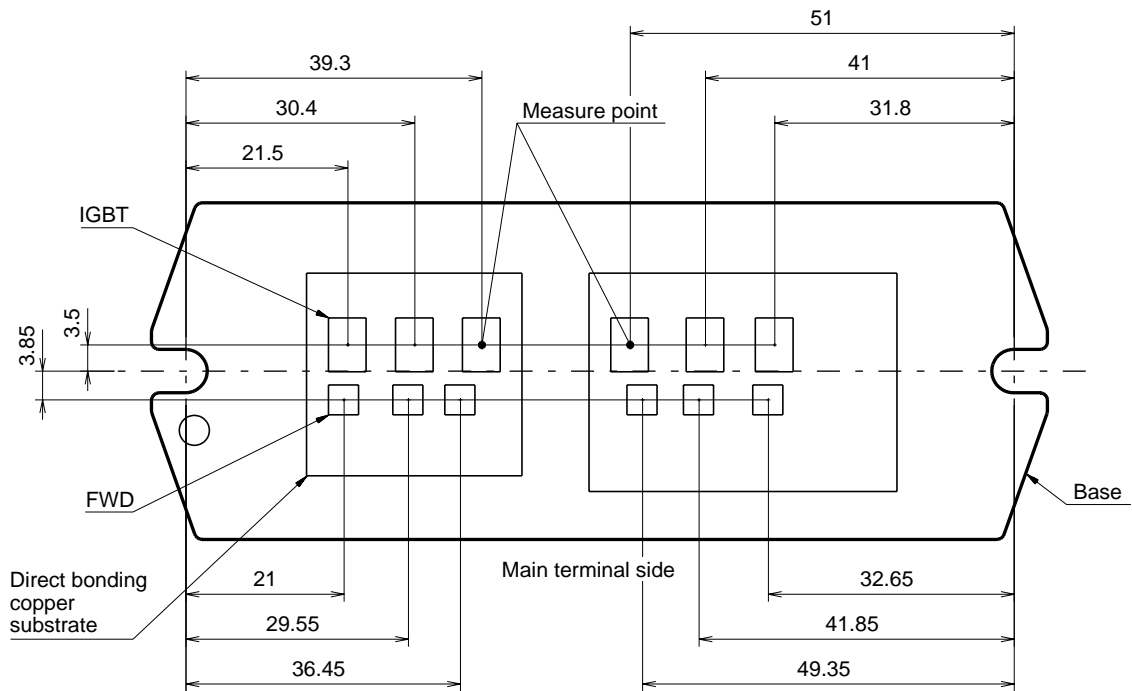


1.4 600V / 50A

7 in one パッケージ



6 in one パッケージ

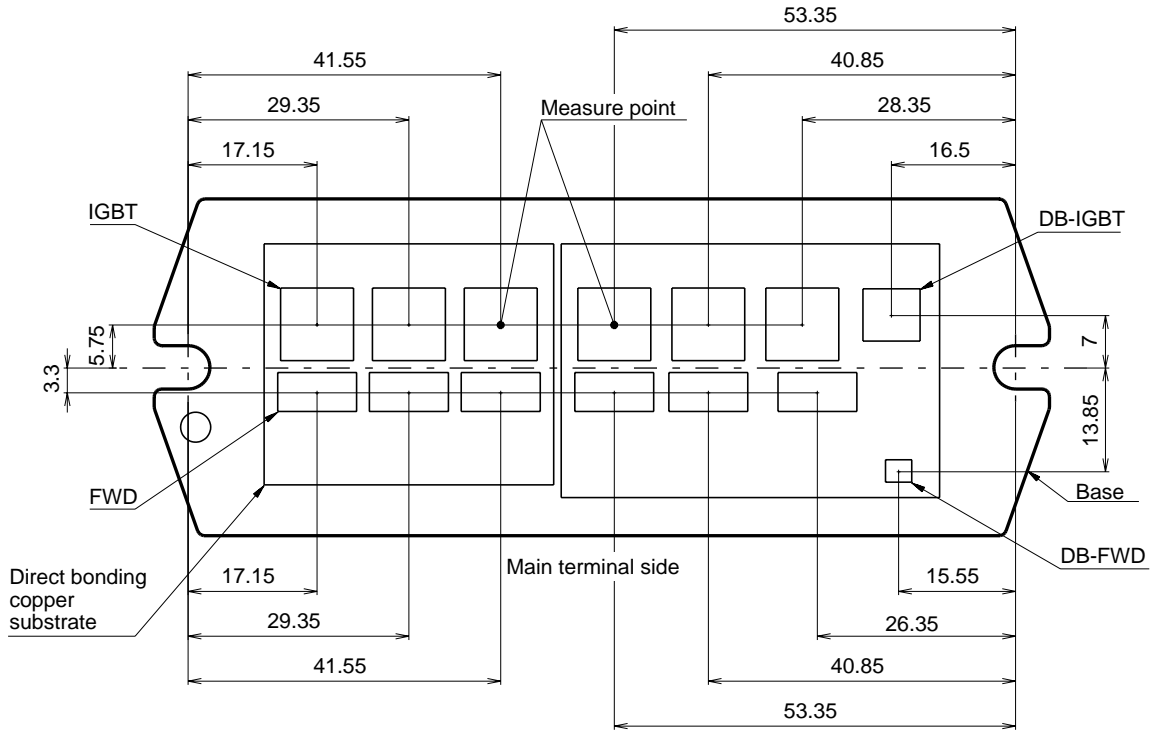


2 Econo IPM 1200V シリーズ (パッケージ : P622)

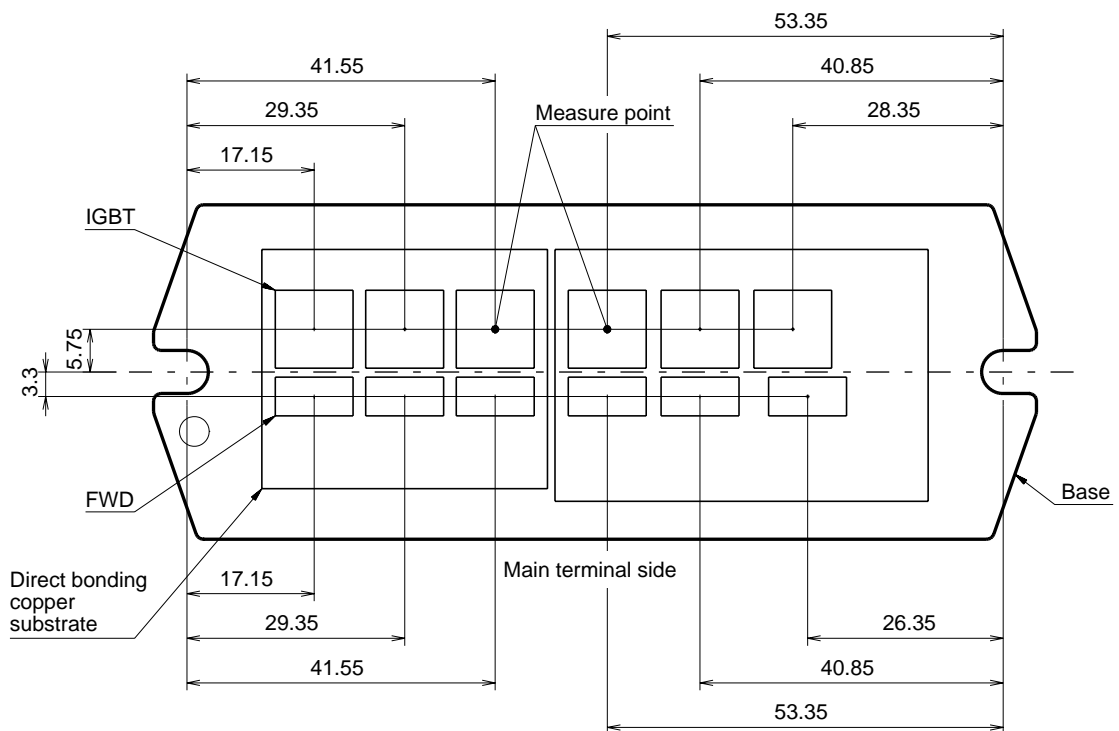
チップ配置図、mm

2.1 1200V / 75A

7 in one パッケージ



6 in one パッケージ

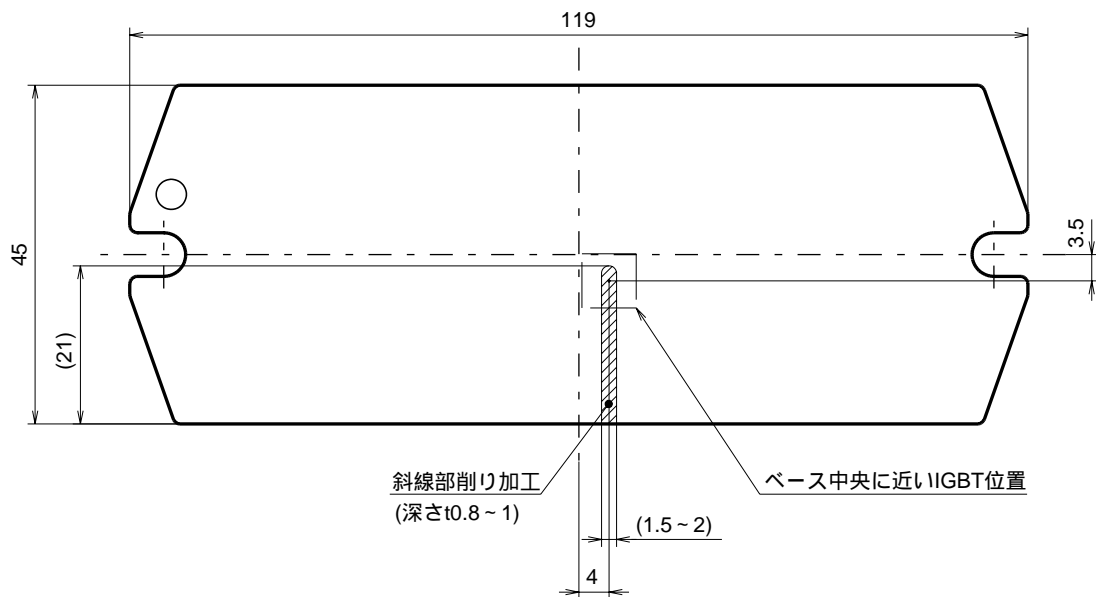


3 ケース温度の測定

- ・ 下図に示すように、銅ベース板の裏面に溝を刻んでください。
- ・ 溝の寸法は、お使いになる熱電対の外形に合わせて決めてください。
- ・ 必要以上に溝を削ると、放熱性が悪化しますので注意してください。
- ・ 熱電対の異種金属の接合部が、**IGBT** チップ直下に来るように熱電対を取り付けてください。
- ・ 熱電対は接着剤等で固定し、溝との隙間をサーマルコンパウンド等で埋めてください。

ベース底面図、mm

600V / 50A、75A : ベース裏面から見た場合



600V / 100A、150A、1200V / 75A : ベース裏面から見た場合

